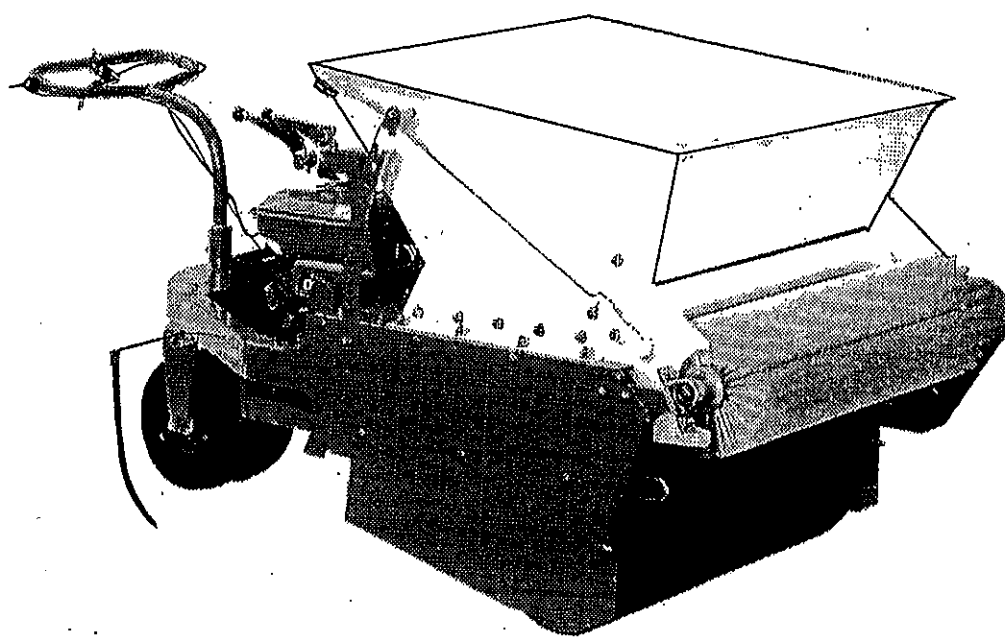


# バロネス管理機

目土散布機 **MS90**

取扱説明書 & パーツカタログ



『必読』 ご使用前に必ず本書をお読みください。

**BARONESS**

## はじめに

このたびは、パロネス目土散布機「MS90」をお買い頂き、ありがとうございます。  
この取扱説明書は「MS90」の持つ性能を十分に発揮して頂きますよう正しい扱い方と簡単なお手入れ方法について説明してあります。またコース管理作業者として、最低限必要な心構えなどについても記してあります。安全で快適な作業を行っていただくために、ご使用前に本取扱説明書と別紙エンジン取扱説明書をよくお読みいただき、正しく機械をお使い下さい。

この取扱説明書は、いつでも内容が確認できるように大切に保管して下さい。

この取扱説明書では、守って頂きたい安全のポイントをそのつど△のマークを表示し説明してあります。安全のポイントをよく理解していただき、事故のない安全な作業をして下さい。

万一、「MS90」の取り扱い方を誤りますと、故障や事故の原因になります。



### 注意

#### 安全な目土散布作業をするために

衣服の一部や頭髪・手ぬぐい等が機械に巻き込まれる事のないように服装を整えて下さい。


運転中の機械はエンジンをはじめ各部が非常に高温になっています。ヤケドをしますので、機械の高温部には触れないで下さい。

機械の回転部は最も危険な箇所です。運転中は触れないで下さい。また他の人を近づけないで下さい。機械の点検・清掃時は必ずエンジンを停止し、回転部が停止して機械の各部が常温になってから行って下さい。

次の方は作業に従事しないで下さい。

- (1) 酒気をおびた人
- (2) 過労・病氣・薬物の影響その他の理由により正常な作業のできない人
- (3) 妊娠中の人
- (4) 15才未満の人
- (5) 負傷中の人、生理中の婦人等農薬による影響を受けやすい人

## 安全上の注意

 警告
<b>安全対策</b>
◎ カバー類は、全て正規の位置に取り付けて置く事。 ◎ 運転席を離れる前に、次の事を必ず行う事。 a) 平坦な場所を選んで下さい。ゴルフ場内は、起伏が多いので急な坂道での駐車は避けて下さい。 b) パーキングブレーキまたは、輪止めをする。 c) 作業機のエンジンを切る。 d) 作業機のエンジンキーをはずす。 e) チェンジをニュートラルにする。 ◎ 機械の修理・調整等をする時は、次のことを必ず行う事。 a) すべての動きが、完全に停止してから作業を行う。 b) 機械の周囲の安全を確認する。 機械各部の目砂・芝カス・落葉等は、必ず清掃する。特にエンジンマフラー部は、作業中でも点検・清掃する事。 本取扱説明書に記載しております定期点検一覧表に基づいて点検整備をお願いします。 ◎ 始業点検・終業点検は毎日行う事。

- △ この取扱説明書をよく読んで、機械をよく知る事。取り扱いを誤りますと、故障や事故につながります。
- △ 機械を子供に運転させない事。また大人でも適切な教習をせずに、運転させない事。必ず自動車運転免許取得者に運転させる事。
- △ 機械を使用する作業地を事前に十分調べる事。また、頭上のスペースや高圧ケーブルに常に（特に機械の移動時）注意を払う事。
- △ 運転は、日中または十分な照明のある時に限定する事。
- △ エンジンを始動させる前に、必ずすべての駆動装置を切り、パーキングブレーキを掛ける事。
- △ 傾斜地では、急発進・急停止しない事。
- △ 傾斜地で旋回する時はスピードを落とし、転倒や制御不能の危険を防止する事。
- △ 傾斜地での方向転換は、十分注意して行う事。また予測できない危険な場合があるので、常に注意を怠らない事。
- △ 燃料は可燃性が高いので、注意して扱う事。  
a) 新しいきれいな指定燃料のみ使用する事。  
b) エンジンが回転中また熱い間はキャップをはずして、燃料を補給しない事。  
屋内でタンクに燃料を入れない事。こぼれた燃料は、きれいに拭き取る事。  
c) 燃料を扱っている時は、火気厳禁。  
d) 燃料を洗浄用に使用しない事。

- △ 燃料をタンクに残したまま、機械を保管してはならない。長時間機械を保管する時は、燃料タンクから燃料を抜き空にする。屋内場所に機械を保管する時は、エンジンが冷めてから保管する事。必ずキーを抜く事。
- △ 格納倉庫でエンジンをかける時は、倉庫のドアを開けて換気を良くする事。排気ガスは危険です。ガス中毒になる恐れがあります。
- △ 部品が山がったまま、あるいは欠品になっている機械を運転してはならない。
- △ 機械およびアタッチメントをいつも使用できる状態に整備しておく。安全装置は取り外さない事。
- △ 作業機を異物にぶつけた時は、機械を止めて損傷がないか確認する事。損傷があれば修理するまで機械を使わない事。
- △ エンジンガバナーの調整を変えたり、規定のエンジン回転数を超えて運転しない事。
- △ 機械を後退させる時は、後に何があるかをまず確認する事。
- △ 機械を公道で走らせない。又、運転中は前後左右を確認し、周囲の人に注意する事。
- △ 十分な資格のあるサービスマンに少なくとも年に1回機械を点検させる事。

## まえがき

本取扱説明書は、パロネス目土散布機「MS90」の組立・運転・保守・調整・要領を説明しております。本機を運転する前に、作業者はこの取扱説明書をよく読み理解して下さい。指示された運転及び保守要領に従う事によって、本機の寿命を延ばし最大限の能力を発揮させる事ができます。

さらに詳細な事項又は、メカニックによるサービスが必要な場合、パロネスの販売店に連絡して下さい。パロネスの販売店は、すべての最新のサービス方法に精通しており、適切・迅速なサービスを提供するものに必要な設備を完備しています。パロネス代理店・販売店は、パロネスのサービスパーツを十分に在庫しており、または工場から迅速に取り寄せる事ができます。パロネス純正パーツ又は、パロネスが特に認定したパーツ以外を使うと、保証は無効となります。

※パーツを発注する際はパーツの名称・必要数量に加えて、本体の型式・機体番号を連絡する事。機体番号は本体フレーム前部の銘板に記載してあります。いつでも参照できるようにこの番号を下記に記録しておく事をお勧めします。

型式

機体番号

取扱説明書に示す図の一部は、わかりやすくする為にカバー・安全ガードをはずした状態で示してあります。しかし、いかなる場合もこれらの安全装置を絶対にはずして運転しないで下さい。必ず安全装置を所定位置に確実に取り付けて運転して下さい。機械の仕様につきましては、予告なく変更する場合があります。

## ラベル

⚠ 取扱説明書の『⚠ 危険』・『⚠ 警告』とか『⚠ 注意』の表示は次のような安全上及び取り扱い上、重要な事を示しております。目土散布機の安全な作業上、非常に重要ですので、必ず守って下さい。


表 示	重 要 度
⚠ 危険	その警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う事になるものを示しております。
⚠ 警告	その警告に従わなかった場合、死亡又は重傷の危険性があるものを示しております。
⚠ 注意	その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるものを示しております。

「MS90」のラベルが損傷したら、直ちに取替える事。

- 1、機械に貼ってあるラベルが破損したり、無くなったり、塗料がついたり、または読めなくなったら、新しいラベルに貼り替えて下さい。

- 2、ラベルが付いている部品を交換するときは、新しいラベルも一緒に交換して下さい。
- 3、ラベルは機械のお買上げ先に注文して下さい。注文の際にはラベルの番号を提示して下さい。


⚠ 危険



KM801002A

機械が作動中は、回転駆動部分に絶対に手足を近づけないこと。また、衣服の巻き込みに注意すること。


⚠ 危険



KM801012A

火気厳禁

⚠ 危険



KM802021A

機械が稼働中は絶対に手足を近づけないこと  
又、衣服の巻き込みに注意すること。

⚠ 警告 KM801008A

傾斜地あるいは急な旋回時に転倒することがあるので、十分注意すること。注意を怠ると大きな損傷を受ける場合がある。

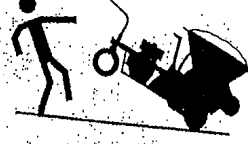
⚠ 危険



KM803036A

足元に注意  
ゲン引中、前輪に足を巻き込む恐れがあります

⚠ 危険




KM803037A

急発進はしない事、転倒する恐れがあります  
特に傾斜地では注意して下さい

⚠ 注意 KM801023A

安全装置をはずしたり改造すると、大きなけがの原因となり非常に危険です。スイッチの正しい操作については、マニュアル参照。

⚠ 危険



KM801011A

マフラー及びエキゾーストパイプには手を触れないこと。高温になることがあり、ヤケドする場合があります。

⚠ 注意 KM801016A

エアクリーナは毎日点検清掃すること。

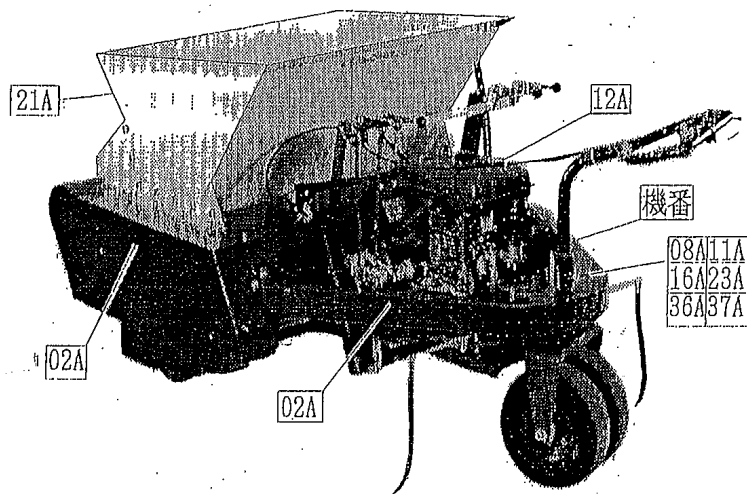
## ラベル位置の説明

「MS90」には、9種類のラベル10枚と機体番号が表示しており、取扱い上重要な事を示してありますので、目土散布機の安全な作業上、非常に重要ですので必ず守って下さい。

◎機械に貼ってあるラベルが破損したり、無くなったり、塗料がついたり、又読めなくなったら必ず新しいラベルに貼り替えて下さい。

◎ラベルが付いている部品を交換する時は、必ず新しいラベルも一緒に交換して下さい。

◎ラベルは、機械のお買上げ先に注文して下さい。注文の際は、ラベル番号を指示して下さい。



ラベル番号	表示	枚数
KM801002A	危険	2
KM801008A	警告	1
KM801011A	危険	1
KM801012A	危険	1
KM801016A	注意	1
KM802021A	危険	1
KM801023A	注意	1
KM803036A	危険	1
KM803037A	危険	1
機体番号		1

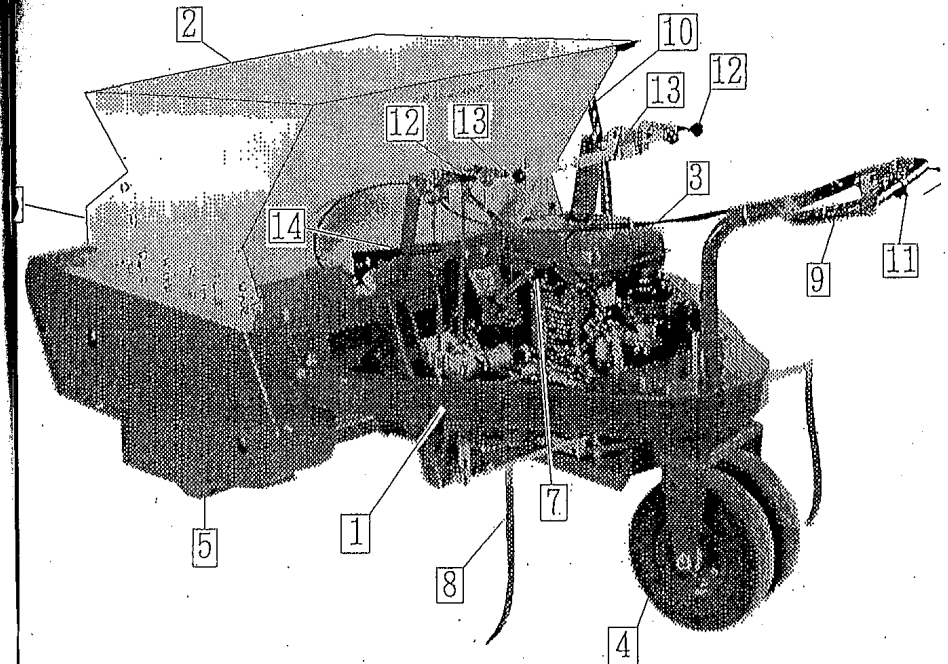
## 目次

はじめに	P. 3
安全な目土散布作業をするために	P. 3
安全上の注意	P. 4
まえがき	P. 6
ラベルの説明	P. 6
目次	P. 9
1 仕様と性能	P. 10
2 各部の名称と働き	P. 11
3 作業する前の安全ポイント	P. 14
4 定期点検	P. 17
4-1 定期点検一覧表	P. 17
4-2 定期点検一覧表	P. 18
4-3 期間、使用時間による点検整備表	P. 19
4-4 定期点検整備記録簿	P. 20
5 作業手順	P. 24
6 クボタGH-250-Gエンジン配線図	P. 26
7 故障の原因と対策	P. 26
8 保管	P. 27

## 1. 仕様と性能

機種名		「MS90」
機 体 寸 法	全長	1900mm
	全高	1060mm
	全幅	1300mm
	乾燥重量	380kg
	ホッパー容量	0.3m <sup>3</sup>
	砂散布幅	900mm
エ ン ジ ン	型式	クボタGH250-GT-HAT
	種類	4サイクル空冷OHV横軸ガソリン
	内径×行程	75mm×56mm
	総排気量	247cc
	連続定格出力	6.0ps/1800rpm
	最大出力	8.5ps/2000rpm
	最大トルク	3.4kgf/ps·h
	燃料タンク容量	6.0L
	エアークリーナー型式	オイルバス式
	酸化潤滑油	SAE10W30
	潤滑油容量	0.9L
	使用点火プラグ	NGK・BP6HS
	点火方式	トランジスタ
減速方式・減速比	ギヤ減速・1/2	
始動方式	リコイルスタータ(減圧式)	
充電性能	2+0.5A(-0.2A)/1800rpm	
変 速 機	型式	稲坂齒車製作所 H34PH
	変速装置	前進3段 後進1段
	使用オイル	ギヤオイル 90# 2.4L
装 備	砂送り装置	コンベアーラフトトップベルト
	砂調整装置	シャッター方式
	砂散布装置	ロールブラシ及びすり込みブラシ

## 2. 各部の名称と働き



- |            |                 |
|------------|-----------------|
| 1. シャーシ    | 8. マーカー         |
| 2. ホッパー    | 9. ハンドル         |
| 3. エンジン    | 10. シャッター開閉ハンドル |
| 4. 前輪タイヤ   | 11. ブレーキハンドル    |
| 5. 後輪ローラー  | 12. 作業用クラッチハンドル |
| 6. ロールブラシ  | 13. 走行用クラッチハンドル |
| 7. チェンジレバー | 14. サイドブレーキ     |

## 1. シャーシ

ホッパー・エンジン等を取り付ける為の物です。目砂・芝カス・落葉等の堆積物の影響で年数によっては、腐食・損傷する恐れがあります。大きな事故につながる恐れがありますので、定期的に点検・整備して下さい。

## 2. ホッパー

ホッパーは、焼砂・濡れ砂・肥料等を入れる物です。

⚠ 本機のホッパー容量は、0.3m<sup>3</sup>です。それ以上は入れないで下さい。目砂等を入れすぎますと、負荷が大きく駆動部のギヤ等の破損やコンベアベルトの蛇行及び空回の原因になります。作業の内容に応じて目砂を入れて下さい。

⚠ 目砂を入れる時は、目砂の中に石や木々など異物が入っていない事を確認して下さい。異物が入っていると、シャッター及びコンベアベルトの破損につながりますので、十分注意して下さい。

⚠ 目砂を入れる時は、必ず平坦な場所を選んで下さい。

## 3. エンジン

エンジン(クボタGH250ガソリン)につきましては、別冊のエンジン取扱説明書をお読み下さい。

## 5. 後輪ローラー

芝生の上を走行する為のローラーです。

⚠ 表面にゴムを焼き付けていますが、移動走行あるいは年数によってゴムが損傷する場合があります。ゴムが損傷したまま作業されますと、芝生を傷つける事がありますので注意して下さい。

⚠ 損傷の程度によっては、ゴムの張り替え又は、後輪ローラーの交換を行って下さい。

## 6. ロールブラシ

目砂を均一に散布する為のブラシです。

⚠ ブラシが摩耗してきますと、コンベアベルトに当たらなくなり、均一な散布ができなくなります。毎日点検の上、調整して下さい。

## 7. チェンジレバー

本機の変速機は、前進3段、後進1段です。

参考(エンジン回転数1800rpm(最高回転数)とした場合)

前進1速 2.5km/h 後進 2.4km/h

2速 4.8km/h

3速 7.8km/h

⚠ ギヤチェンジを行う場合は、必ず一旦本機を停止した状態でギヤチェンジを行って下さい。走行中のギヤチェンジは、危険ですので絶対にしないで下さい。

## 8. マーカー

マーカーは散布作業を行う場合、散布巾の基準となる物です。散布中は、マーカーに合わせ作業されますと均一な散布作業が行えます。

## 10. シャッター調整ハンドル

シャッター調整ハンドルは、目砂の散布量を調整する物です。シャッター調整ハンドルを下げればシャッターは閉まり、上げればシャッターは開きます。ハンドル部分にある目盛り板の穴にて開閉して下さい。

## 12. 作業用クラッチレバー

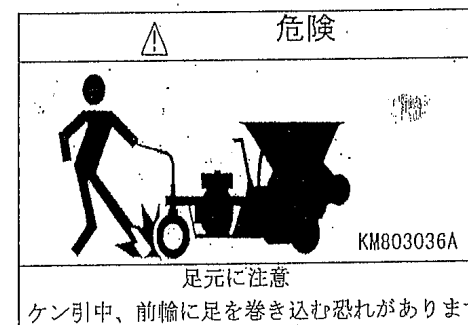
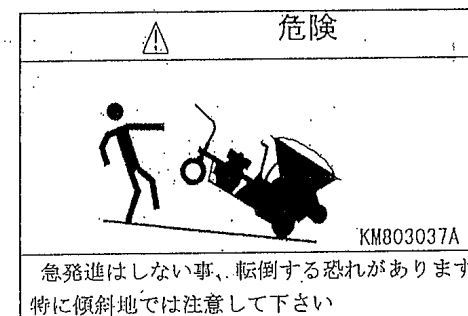
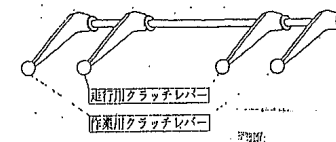
作業用クラッチレバーは、コンベアベルト及びロールブラシを回転させるレバーです。レバーを上倒すと、コンベアベルト及びロールブラシが回転し、下に倒すと回転が止まります。

⚠ 作業用クラッチレバーを急に上に倒すと、駆動部分に大きな負荷を与えギヤ等の破損につながりますので注意して下さい。

## 13. 走行用クラッチレバー

走行用クラッチレバーは、本機を走行させる為のレバーです。チェンジを入れ、レバーを上倒すと本機は走行し、下に倒すと本機は止まります。

⚠ 走行用クラッチレバーを急に上に倒すと、駆動部分に大きな負荷を与え、ギヤ等の破損につながるだけでなく、急発進し大変危険ですので注意して下さい。



## ◎コンベアベルト

目砂を後部へ搬送する為のベルトです。

⚠ コンベアベルトが損傷しますと、均一な目砂散布ができません。ベルトの片寄り、張りすぎには十分注意して下さい。

## オプション部品

### ◎すり込みブラシ

すり込みブラシは、散布中又は散布後に目砂がより良く芝目に入るようにするブラシです。すり込みブラシレバーを前に倒し、使用して下さい。

### 3. 作業する前の安全ポイント


目土散布機を初めて運転する時は、目土散布機の構造・機能を十分理解し、機械の正しい操作方法を完全に習熟してから運転する事。

作業者は、本取扱説明書全体を注意して読み、理解する事。

#### ◎始業点検

何事も最初が大切です。毎日の運転において故障を未然に防ぐ為には、本機の状態をいつも知っておく必要があります。その為には毎日1回運転を開始する前に、作業者自身で点検（始業点検）が必要です。

#### 1. エンジンオイル

	<b>注意</b>
<p>（始業点検を始める前には、必ず次の事を守って下さい。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 本機は水平な場所にあり、周囲が危険な場所でない事を確認して下さい。</li> <li>◎ 本機が確実に駐車した状態である事。 場合によっては、車止め等にて固定する事。</li> <li>◎ キースイッチが“OFF”になっ</li> </ul>	

○毎日オイルの量状態を確認。

不足の場合は必ず補充する事。

○初回は25時間にて交換し次回からは50時間毎に交換する事。

○オイルフィルターは、150時間毎に交換する事。


○オイルは、必ず指定のエンジンオイルを使用する事。


#### 2. 変速機オイル

○変速機オイルは最初25時間にて交換し2回目以後は100時間毎に交換して下さい。


○オイルは必ず指定のギヤオイルを使用する事。

○変速機には、レベルゲージがありませんので変速機のチェンジケースを外し、ギヤオイルを2.4L入れて下さい。

	<b>注意</b>	KM801014A
<p>エンジンオイル：SAE10W30 エンジンオイルは毎日点検すること。</p>		

	<b>注意</b>
<p>ギヤオイル90#を使用の事</p>	

#### 3. 燃料

	<b>警告</b>
<p>燃料は必ず新しい指定燃料を入れる事。 給油する時は必ずエンジンを止め、屋外で給油する事。 燃料は非常に引火しやすいので、給油中は絶対に火気を近づけない事。 給油後は燃料タンクの蓋を必ずしっかりと閉める事。 こぼれた燃料はきれいに拭き取る事。 作業を始める前に燃料が十分に入っているか確認する事。</p>	

	<b>危険</b>
	KM801012A
<b>火気厳禁</b>	

#### 4. エアクリーナ

○適切に整備されたエアクリーナであれば、エンジンの内部品を空気中の塵粒子から保護します。

#### 5. 前輪タイヤ

○外傷がないか細かく確認する事。  
○空気圧が正規の数値範囲内にあるか確認する事。  
○溝の深さを確認する。

#### 6. ブレーキ

○パーキングブレーキを一杯に引いた時、引きしろを点検する。  
○6ヵ月点検で磨耗検査をする事。

#### 7. Vベルト

○クラッチの入切りにより、Vベルトが正常な連結作用が行われません。Vベルトの伸び及び損傷がないか点検して下さい。

#### 8. ロールブラシ

○ロールブラシは、コンベアーベルトに1~2mm当たる程度が正常です。当てすぎますとブラシの磨耗が早くなり当たっていないと均一な散布作業ができません。

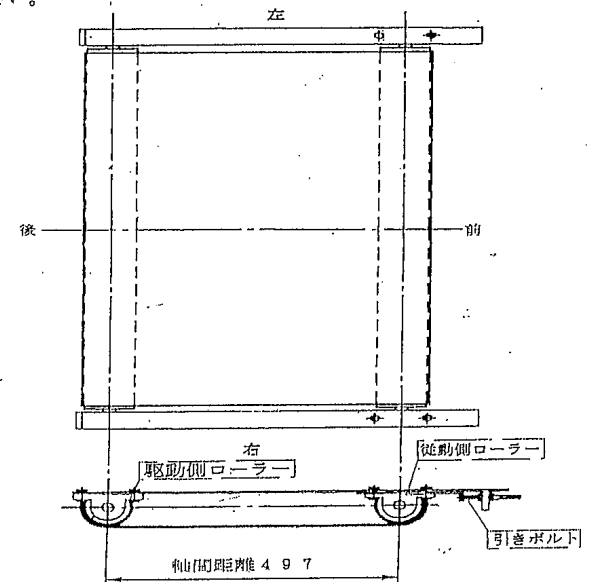
#### 9. 各部のネジの緩みの点検

○念の為、各部分のネジの緩みがないか点検して下さい。

#### 10. コンベアーベルト

○コンベアーベルトの点検（蛇行調整方法）

本機は出荷前に無負荷状態において、コンベアーベルトの蛇行調整を行っていますが、ホッパーに目砂を入れた状態（負荷が掛かった状態）では、最初ベルトの初期に伸びがあり、又作業の状態によりコンベアーベルトが蛇行する場合があります。蛇行した場合は次の要領にて調整して下さい。






例えば、後から見てコンベアーベルトが左に寄った場合

- (1) 左右の駆動ローラーと従動ローラーの軸間距離を計ります。
- (2) 右側の従動ローラーのピロを緩め、引きボルトをかるく緩めベルトを緩めます。
- (3) エンジンを始動させ、作業用クラッチレバーを上倒し、コンベアーベルトを回転させます。
- (4) コンベアーベルトが左へ寄った分、中央にコンベアーベルトを戻し回転を止めて下さい。
- (5) 右側の従動ローラーを引きボルトにて、(1) で計った軸間距離に合わせてコンベアーベルトを張ります。
- (6) 左側の従動ローラーのピロをかるく緩め、引きボルトを1/2回して、コンベアーベルトを張ります。(引きボルトを1/2回す事により、コンベアーベルトは0.6mmほど張れます。)
- (7) コンベアーベルトが張れたら、エンジンを始動させ4~5分コンベアーベルトを回転させます。
- (8) 4~5分回した後、コンベアーベルトが左に寄った場合、左側の従動ローラーはそのままにして再度(2)~(7)の手順にて調整して下さい。
- (9) 逆に4~5分回した後、コンベアーベルトが右側に寄った場合、コンベアーベルトが張りすぎているので、左側の従動ローラーを少し緩めて4~5分回して下さい。
- (10) コンベアーベルトの蛇行が止まりましたら、全ての取付ボルトを完全に締めて下さい。
- (11) 後から見てコンベアーベルトが右へ寄った場合は、上記を逆の手順で調整を行って下さい。

本機に使用しているコンベアーベルトの基本的な軸間距離497mmです。コンベアーベルトの張力から軸間距離の最大は、497mmまでですので、それ以上コンベアーベルトを張りますと、コンベアーベルトが破損する恐れがあり寿命が短くなります。

	<b>注意</b>
コンベアーベルトの調整時にはエンジンを始動させ、コンベアーベルト及びブラシが回転していますので、くれぐれも周囲の状況に注意し調整をして下さい。	

## 4. 定期点検

### 4-1 定期点検一覧表

	定期点検項目	始業 点検	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月	24ヶ月	備考
			又は 50H	又は 100H	又は 200H			
エ	かかり具合及び異音	○						
	低速及び加速の状態	○						
	排気の状態	○						
ン	エアクリーナエレメントの状態	○	○					交換は年1回
	エアクリーナの油の汚れ・量	○						
	オイルの漏れ	○						
ジ	オイルの汚れ	○						
	オイルの量	○						
	オイルの交換		○	○				最初は25H
ン	燃料の漏れ							
	燃料フィルターの清掃	○				○		
	燃料フィルターの交換						○	
	燃料タンク沈殿物の除去						○	
	燃料ホース交換						○	

4-2 定期点検一覧表

	定期点検項目	始業 点検	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月	24ヶ月	備考
			又は 50H	又は 100H	又は 200H			
走 行 部 及 び 作 業 部	バッテリー液点検	○						
	バッテリー交換						○	
	電気配線点検			○				
	ブレーキの引きしろ	○						
	ブレーキのきき具合	○						
	ブレーキワイヤーの 緩み・損傷	○						
	ドラムとライニング のすき間		○					
	シュー・ドラムの 摩耗・損傷		○					
	前輪タイヤ点検	○						
	後輪ローラー点検	○						
	走行チェーン点検	○				○		
	走行Vベルト点検	○						
	走行クラッチワイヤ 一点検	○						
	作業用Vベルト点検	○						
	作業用チェーン緩み ・損傷	○				○		
	作業用クラッチワイ ヤー点検	○						
	ギヤの摩耗・損傷		○					
	ブラシの摩耗・損傷	○						
	コンベアベルトの 損傷	○						
	テンションプーリ の摩耗	○						
シャッターゴムの 摩耗	○							
ハンドルのがた	○							
ホイールナット・ ボルトの緩み		○						
ミッションの油漏れ	○							
前日の作業に於いて 異常が認められた 場所	○							
各部給脂箇所			○					

4-3 期間・使用時間による点検整備表

整備完了後、実施年月日・実施時の積算時間を記入し「○」又は「レ」印を記入して下さい。

使用時間と期間毎の交換を推奨していますので、そのどちらか早い方で交換します。

点検・交換項目及び点検 ・交換推奨時期	実施年月日	/	/	/	/
	実施時の使用期間	H	H	H	H
エンジンオイル交換	最初は25H 2回目50H 3回目以降100H				
エアクリーナエレメント 交換	400H又は12ヶ月				
燃料フィルター交換	800H又は24ヶ月				
燃料ホース交換	800H又は24ヶ月				
走行チェーン交換	800H又は24ヶ月				
作業用チェーン交換	800H又は24ヶ月				
ミッションオイル交換	最初は25H 2回目以降100H				

整備完了後、実施年月日・実施時の積算時間を記入し「○」又は「レ」印を記入して下さい。

使用時間と期間毎の交換を推奨していますので、そのどちらか早い方で交換します。

点検・交換項目及び点検 ・交換推奨時期	実施年月日	/	/	/	/
	実施時の使用期間	H	H	H	H
エンジンオイル交換	最初は25H 2回目50H 3回目以降100H				
エアクリーナエレメント 交換	400H又は12ヶ月				
燃料フィルター交換	800H又は24ヶ月				
燃料ホース交換	800H又は24ヶ月				
走行チェーン交換	800H又は24ヶ月				
作業用チェーン交換	800H又は24ヶ月				
ミッションオイル交換	最初は25H 2回目以降100H				

4-4 定期点検整備記録簿

- ヶ月定期点検整備  
実施する定期点検整備の点検時期を「○」で囲みます
- 機体番号  
機械に貼付してあります、機番マークを見て記入して下さい。
- 点検の結果及び整備の概要  
(1) 点検の結果異常がなかった場合には、その点検項目のチェック欄(□)に「レ」を記入します。  
(2) 点検の結果異常があり、必要な整備を行った場合には、下表の整備作業区分による「チェック記号」を用いてチェック欄に記載します。整備作業が重複して行われた場合には、表中の記載順位が最も高いものを記載します。  
(3) 点検又は整備が分解を伴って行われた時は、「チェック記号」を○で囲みます。
- 点検又は整備を実施した者の氏名  
点検又は整備を実施した者の氏名を記入します。又点検と整備を実施した者が異なる時は、両者を記入します。
- 点検の年月日・整備を完了した年月日  
点検の年月日・整備を完了した年月日をそれぞれ記入します。
- 記事(主な交換部品・測定結果等)  
整備の際に交換した主な部品や、測定結果などを必要に応じて記入します。

チェック記号の意味と記入順位

順位	作業区分	チェック記号	意味
	点検	レ	点検の結果、異常がなかった。
1	交換	×	点検の結果、交換した。(部品・油脂)
2	修理	△	点検の結果、修理した。(摩耗・損傷)
3	調整	A	点検の結果、調整した。(機能維持の為)
4	締付	T	点検の結果、締付けた。(緩んだ箇所の増締め)
5	清掃	C	点検の結果、清掃した。(粉塵・油等の汚れ)
6	給油	L	点検の結果、給油した。(油脂・液類を補給)

定期点検整備記録簿

点検	レ	交換 ×	締付 T
		修理 △	清掃 C
分解	○	調整 A	給油 L

型式: \_\_\_\_\_  
機体番号: \_\_\_\_\_  
1, 3, 6, 12ヶ月定期点検整備

点検の結果及び整備の概要  
走行装置

- タイヤの空気圧/亀裂・損傷
- タイヤの溝の深さ・異常な摩耗・異物
- ホイルナット・ボルトの緩み
- リム・ホイールディスクの損傷
- ホイルベアリングのがた
- 後輪ローラーの亀裂・損傷
- ローラーベアリングのがた

動力伝達装置

- Vベルトののび・損傷
- 走行用テンションプーリの摩耗・損傷
- 走行用テンションワイヤーののび・引きしる
- Vプーリの摩耗・損傷
- 作業用テンションプーリの摩耗・損傷
- 作業用テンションワイヤーののび・引きしる
- 走行用チェーンののび・損傷
- 作業用チェーンののび・損傷
- 作業用チェーンテンションの摩耗・損傷
- スプロケットの摩耗・損傷
- 軸受ベアリングのがた
- ニードルベアリングのがた
- ミッションの油濡れ
- ミッションの操作機構のがた
- コンベアローラーの摩耗・損傷

散布装置

- コンベアベルトの摩耗・のび
- ロールブラシの摩耗・欠落
- シャッターベルトの摩耗
- シャッターハンドルのがた

電気装置

- 点火プラグの状態
- 点火時期
- トランジスタマグネットの状態
- 電気配線の接続部の緩み・損傷

制動装置

- ブレーキのきき具合
- ブレーキワイヤーののび・損傷
- ドラムライニングのすき間
- ライニング・ドラムの摩耗・損傷

原動機

- 原動機のかかり具合・異音
- 低速及び加速の状態
- 排気の状態
- エアクリーナエレメントの汚れ
- エアクリーナ油の汚れ
- 弁のすき間
- エンジンオイルの濡れ・汚れ・量
- 燃料濡れ
- アクセル・チョークの状態
- 燃料フィルターの詰り

その他

- 各部締付部の緩み・摩耗
- 各部の給油状態

記事

点検又は整備を実施した者の氏名	点検の年月日	整備を完了した年月日	点検時の積算時間
	年 月 日	年 月 日	(h)

定期点検整備記録簿

点検	レ	交換 ×	締付 T
		修理 △	清掃 C
分解	○	調整 A	給油 L

型式: \_\_\_\_\_  
 機体番号: \_\_\_\_\_  
 1, 3, 6, 12ヶ月定期点検整備

点検の結果及び整備の概要

走行装置

- タイヤの空気圧/亀裂・損傷
- タイヤの溝の深さ・異常な摩耗・異物
- ホイルナット・ボルトの緩み
- リム・ホイールディスクの損傷
- ホイルベアリングのがた
- 後輪ローラーの亀裂・損傷
- ローラーベアリングのがた

動力伝達装置

- Vベルトののび・損傷
- 走行用テンションプーリの摩耗・損傷
- 走行用テンションワイヤーののび・引きしる
- Vプーリの摩耗・損傷
- 作業用テンションプーリの摩耗・損傷
- 作業用テンションワイヤーののび・引きしる
- 走行用チェンののび・損傷
- 作業用チェンののび・損傷
- 作業用チェーンションの摩耗・損傷
- スプロケットの摩耗・損傷
- 軸受ベアリングのがた
- ニードルベアリングのがた
- ミッションの油濡れ
- ミッションの操作機構のがた
- コンベアローラーの摩耗・損傷

散布装置

- コンベアベルトの摩耗・のび
- ロールブラシの摩耗・欠落
- シャッターベルトの摩耗
- シャッターハンドルのがた

電気装置

- 点火プラグの状態
- 点火時期
- トランジスタマグネットの状態
- 電気配線の接続部の緩み・損傷

制動装置

- ブレーキのきき具合
- ブレーキワイヤーののび・損傷
- ドラムライニングのすき間
- ライニング・ドラムの摩耗・損傷

原動機

- 原動機のかかり具合・異音
- 低速及び加速の状態
- 排気の状態
- エアクリーナエレメントの汚れ
- エアークリーナ油の汚れ
- 弁のすき間
- エンジンオイルの濡れ・汚れ・量
- 燃料濡れ
- アクセル・チョークの状態
- 燃料フィルターの詰り

その他

- 各部締付部の緩み・摩耗
- 各部の給油脂状態

記事

点検又は整備を実施した者の氏名	点検の年月日	整備を完了した年月日	点検時の積算時間
	年 月 日	年 月 日	(h)

定期点検整備記録簿

点検	レ	交換 ×	締付 T
		修理 △	清掃 C
分解	○	調整 A	給油 L

型式: \_\_\_\_\_  
 機体番号: \_\_\_\_\_  
 1, 3, 6, 12ヶ月定期点検整備

点検の結果及び整備の概要

走行装置

- タイヤの空気圧/亀裂・損傷
- タイヤの溝の深さ・異常な摩耗・異物
- ホイルナット・ボルトの緩み
- リム・ホイールディスクの損傷
- ホイルベアリングのがた
- 後輪ローラーの亀裂・損傷
- ローラーベアリングのがた

動力伝達装置

- Vベルトののび・損傷
- 走行用テンションプーリの摩耗・損傷
- 走行用テンションワイヤーののび・引きしる
- Vプーリの摩耗・損傷
- 作業用テンションプーリの摩耗・損傷
- 作業用テンションワイヤーののび・引きしる
- 走行用チェンののび・損傷
- 作業用チェンののび・損傷
- 作業用チェーンションの摩耗・損傷
- スプロケットの摩耗・損傷
- 軸受ベアリングのがた
- ニードルベアリングのがた
- ミッションの油濡れ
- ミッションの操作機構のがた
- コンベアローラーの摩耗・損傷

散布装置

- コンベアベルトの摩耗・のび
- ロールブラシの摩耗・欠落
- シャッターベルトの摩耗
- シャッターハンドルのがた

電気装置

- 点火プラグの状態
- 点火時期
- トランジスタマグネットの状態
- 電気配線の接続部の緩み・損傷

制動装置

- ブレーキのきき具合
- ブレーキワイヤーののび・損傷
- ドラムライニングのすき間
- ライニング・ドラムの摩耗・損傷

原動機

- 原動機のかかり具合・異音
- 低速及び加速の状態
- 排気の状態
- エアクリーナエレメントの汚れ
- エアークリーナ油の汚れ
- 弁のすき間
- エンジンオイルの濡れ・汚れ・量
- 燃料濡れ
- アクセル・チョークの状態
- 燃料フィルターの詰り

その他

- 各部締付部の緩み・摩耗
- 各部の給油脂状態

記事

点検又は整備を実施した者の氏名	点検の年月日	整備を完了した年月日	点検時の積算時間
	年 月 日	年 月 日	(h)

## 5. 作業手順

### ※「MS90」

「MS90」は、牽引式の為いかなる場合でも本機に乗り、走行及び作業される事は、大変危険ですので絶対にしないで下さい。走行作業を行う時は、必ず本機の左右どちらかに立ち作業を行って下さい。前に立ち作業を行う事は危険です。

<エンジン始動>

- (1) パーキングブレーキを掛け、作業用クラッチレバー・走行用クラッチレバーが切れている事を確認する。
- (2) スロットルレバーを少し高速の方へ回す。
- (3) エンジン横にあるスイッチを"ON"にし、リコイルスタータハンドルを握り、勢いよく引っ張ってエンジンを始動して下さい。

⚠ 始動しにくい場合は、チョークレバーを半分位引き、始動させる。始動すれば徐々にチョークレバーを元に戻す事。

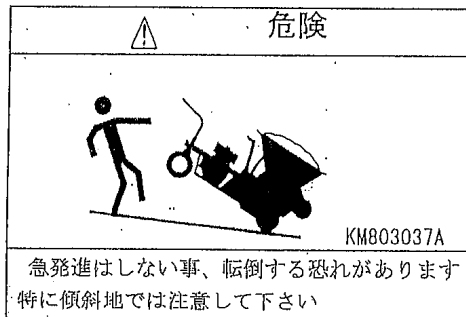
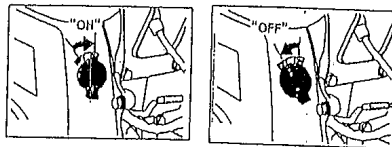
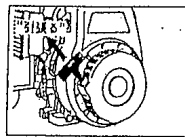
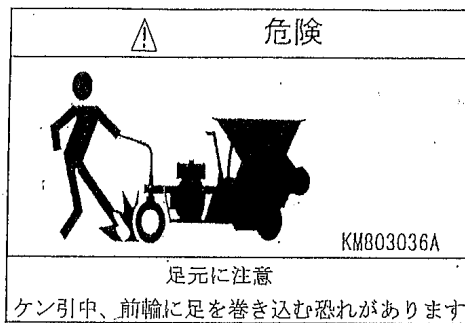
- (4) 中速回転(1000rpm)で暖気運転を行う事。

⚠ 暖気運転は、冬期に限らず必ず行う事。倉庫など周囲が囲まれた換気の悪い場所では、長時間エンジンを始動させたままにしない事。排気ガスで空気が汚れ、ガス中毒を起こす危険があります。

<作業場への移動>

- (1) チェンジレバーにてチェンジ操作を行って下さい。
- (2) パーキングブレーキを暖めて下さい。
- (3) 走行用クラッチレバーを上を倒して下さい本機が走行します。

⚠ 走行用クラッチレバーを急に上に倒すと、急発進し危険です。くれぐれもレバーはゆっくりと操作願います。

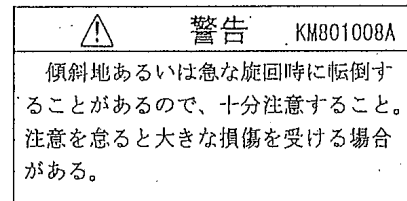


- (4) 本機が走行し始めたら、スロットルレバーを動かして、徐々に高速回転にして下さい。
- (5) ギヤチェンジを行う場合は、走行用クラッチレバーを下に倒し、ブレーキを掛け本機を必ず一旦停止させスロットルレバーにてエンジンを低速回転にしてからギヤチェンジをして下さい。

⚠ 走行中のギヤチェンジは変速機の故障及び事故の原因になり大変危険ですので絶対にしないで下さい。

⚠ 本機を停止及び駐車する場合は、必ず平坦な場所を選んで下さい。

⚠ 傾斜地で旋回する時はスピードを落とし、転倒や制御不能の危険を防止する事。傾斜地での方向転換は、十分注意して行う事。又予測出来ない危険な場合があるので常に注意を怠らない事。



<目土散布作業の仕方>

- (1) コースに移動し、作業域に着きましたら周囲の状況を確認し、作業内容を決めた上で平坦な場所を選びエンジンを止め、本機を完全に停止させて下さい。

- (2) シャッター調整ハンドルにてシャッターの開閉度をある程度調整し、ホッパーに目砂を入れて下さい。

⚠ 目砂を入れる時は、必ず平坦な場所を選んで下さい。

- (3) 本機を走行させ、散布作業域に移動しマーカーを取り出して下さい。

- (4) 本機を走行させ、散布場所の少し手前から作業用クラッチレバーを下に倒し、マーカーにて散布巾に合わせて散布を開始します。この時再度シャッター調整ハンドルにてシャッターの開閉度を調整して下さい。

⚠ 作業用クラッチレバーの操作は、必ず本機走行中に行なって下さい。

- (5) 散布作業を終了する時は、ホッパー内の目砂は全て出してから終了して下さい。

<作業が終了したら>

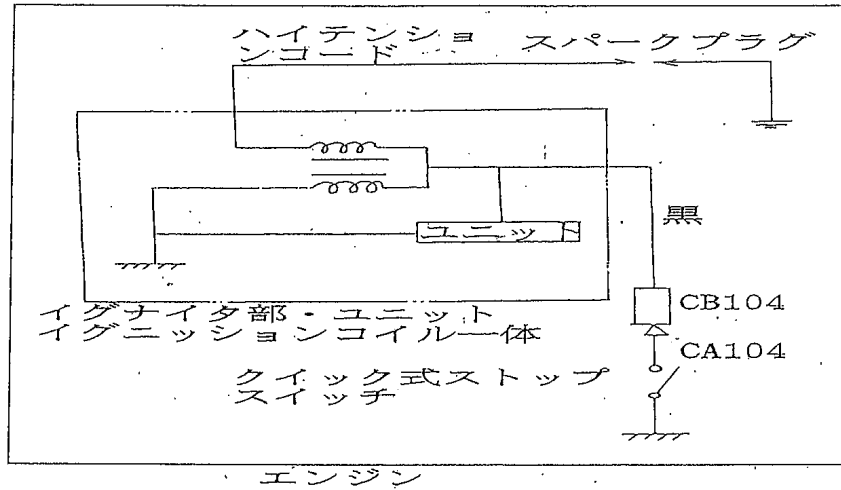
- (1) 作業が終了したらコンベアーベルトを回転させ、ホッパー内の目砂を全て出し、エア又は水洗いにて本機を洗浄して下さい。特にホッパー内・コンベアーベルト・シャッター・ロールブラシ部分には、目砂が付着していますので十分に洗浄して下さい。

- (2) 本機の汚れを丁寧に拭き取って下さい。目砂が付着したままになっていると、固着し故障の原因となります。

- (3) 次回の作業に備え、不足部分が生じていないか？消耗品はないか？よく調べておきましょう。特にシャッターベルト・ホッパー横ゴム・ロールブラシは、消耗すると散布ができません。よく調べておきましょう。

- (4) コンベアーベルトは作業終了後、再度蛇行調整をしておくと次回の作業が楽になります。

## 6. クボタGH-250-G 配線図



## 7. 故障の原因と対策

兆候	原因	対策
走行しない	Vベルトがスリップしている 走行用クラッチワイヤーが伸びている 走行用チェーンが伸びている	Vベルトを張る 交換 ワイヤーの調整 チェーンの調整
コンベアーベルトが回転しない	Vベルトがスリップしている 作業用クラッチワイヤーが伸びている 作業用チェーンが伸びている	Vベルトを張る 交換 ワイヤーの調整 チェーンの調整
コンベアーベルトの蛇行が直らない	コンベアーベルトが緩んでいる コンベアーベルトが伸びている コンベアー駆動・従動ローラーの芯が出ていない	コンベアーベルトを張る 交換 調整
ホッパーから目砂がもれる 均一な散布ができない	ホッパー横ゴムが消耗している シャッターベルトが消耗している シャッターベルトが消耗している ロールブラシがコンベアーベルトに当たっていない	調整・交換 交換 交換 調整・交換

⚠ エンジンにつきましては、別紙のエンジン取扱説明書を参考の上故障の原因と対策を行って下さい。

## 8. 保管

### 全般

機械をしばらく使わない時は、乾燥した屋根のある場所に保管する事。風雨にさらすと外観が損なわれるだけでなく、機械の寿命を縮めます。

1. エンジンをかけて燃料を完全に使い尽くす事。
2. 燃料タンクから燃料を抜く。タンク内の燃料を抜いたら、配管内の燃料を逆流させて燃料フィルタを洗う事。
3. エンジンがまだ暖まっているうちに、クランクケースからオイルを抜き、新鮮なオイルを入れる事。(エンジンマニュアル参照)
4. エンジンの外側を清掃する。塗装がはがれている部分は塗料で補修するか、防錆オイルを塗る事。オイルはSAE 30 MIL-L 21260基準に適合するオイルを使う事。

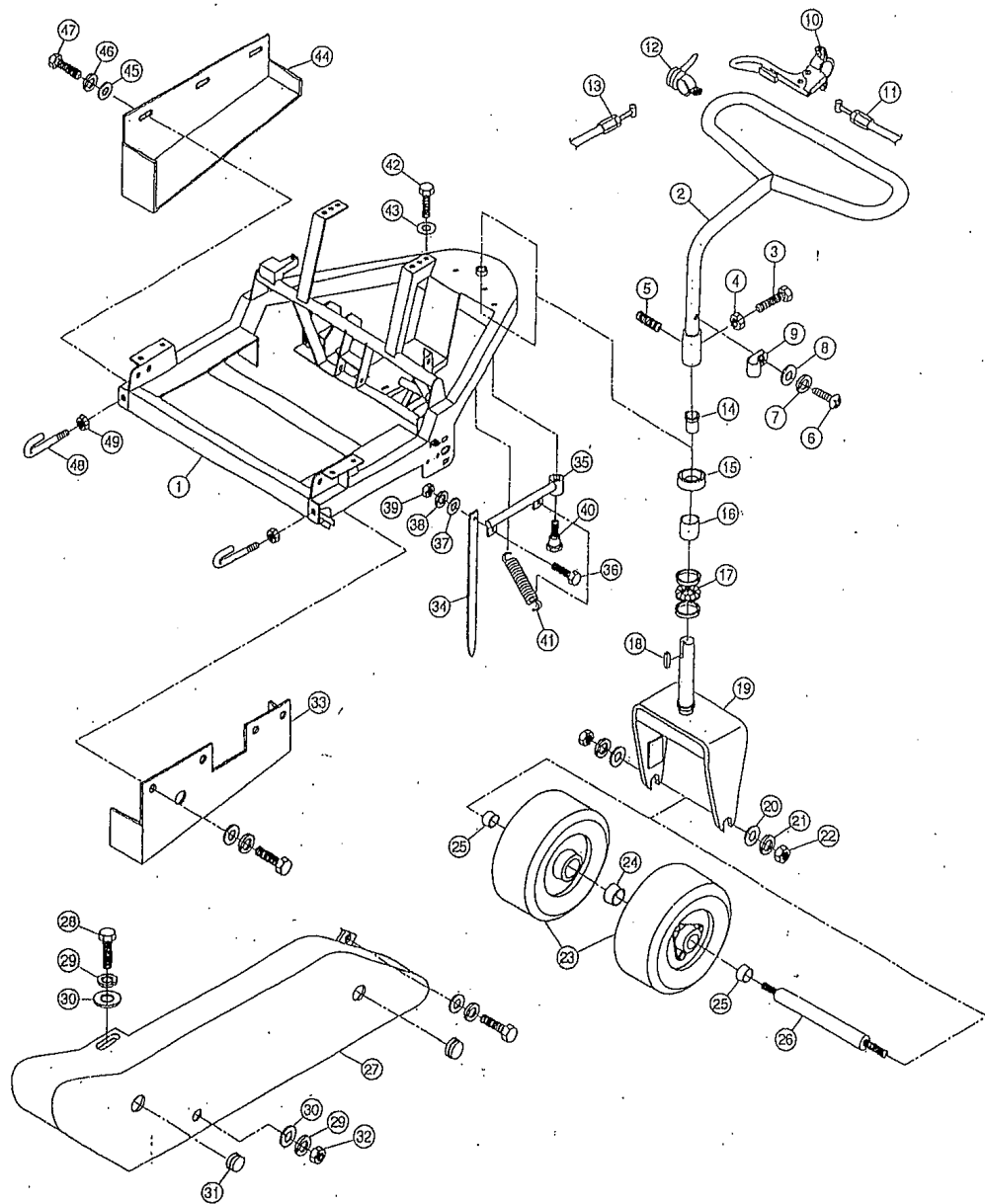
### 保管後のエンジン始動

1. 燃料フィルタを清掃し、燃料タンクから水を抜く事。
2. エアークリーナーを清掃する事。
3. エンジンクランクケースの油量をチェックする事。
4. 燃料タンクに新鮮な燃料を入れる事。
5. 機械を運転する前に、タイヤが適正な空気圧であるかチェックし、確認する事。
6. エンジンを始動する前に、機械を屋外に出す。又は、ドアや窓を開けて十分換気を行い、排気中の一酸化炭素による危険を防止する事。エンジンを始動する。しかし始動後、直ちに高速回転に移らない事。エンジンが十分暖まり、潤滑されるまで待つ事。

目土散布機 **MS90**

パーツカタログ

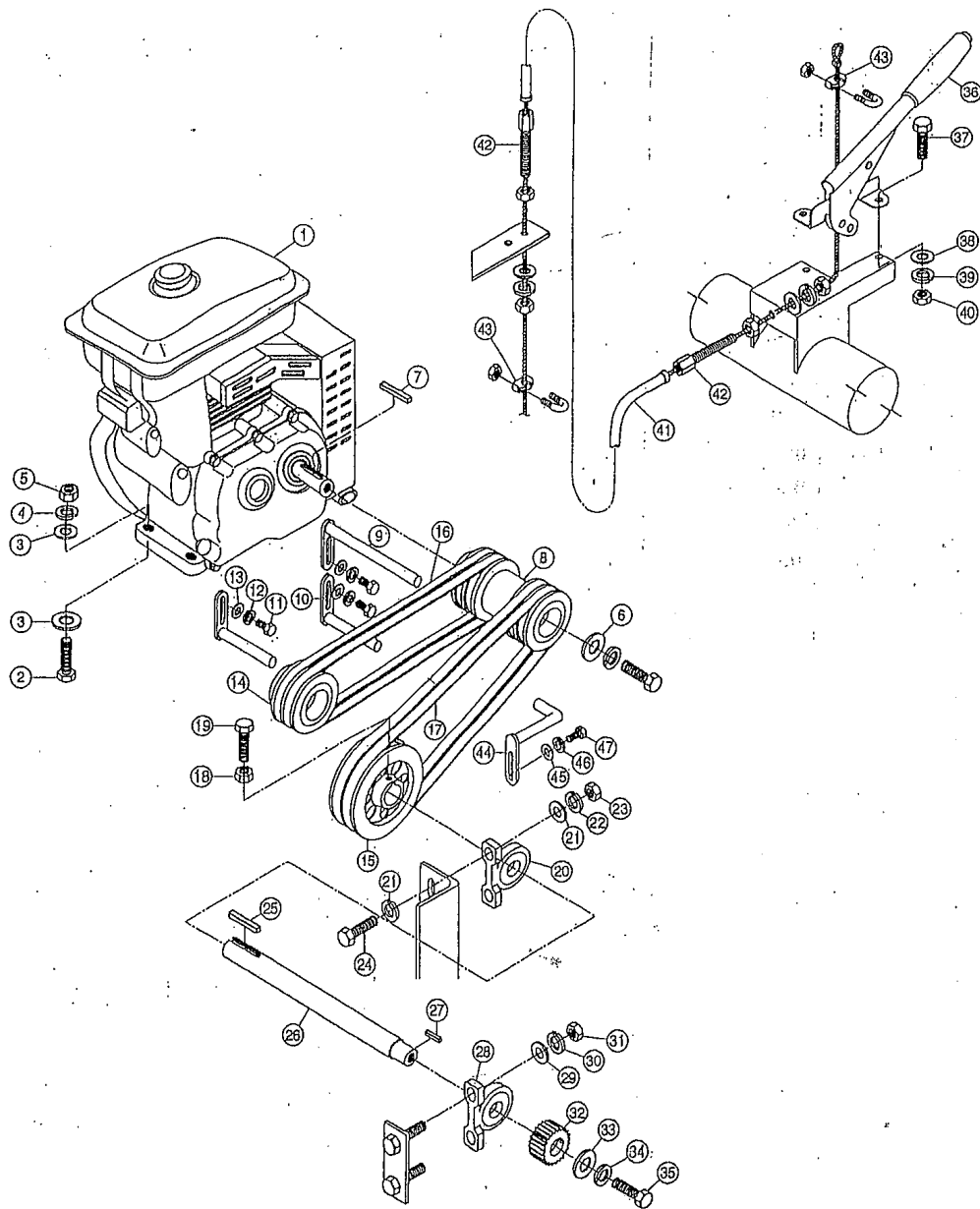
**BARONESS**



見出番号	コード	品名	数量	備考
A-1	201001-02	シャーシ	1	
A-2	201028-00	ハンドル	1	
A-3	090820-00	ボルト	1	M8x20
A-4	090801-00	ナット	1	M8
A-5	090810-90	ボロセット	1	M8x10
A-6	090615-00	ボルト	1	M6x15
A-7	090603-00	Sワッシャー	1	M6
A-8	090602-00	ワッシャー	1	M6
A-9		ワイヤー固定金具	1	
A-10	202402-02	ブレーキハンドル	1	
A-11		ブレーキワイヤー	1	
A-12	202403-00	アクセルレバー	1	
A-13		アクセルワイヤー	1	
A-14	202144-00	フォーク軸メタル	1	
A-15	024065-00	ベアリング	1	6906
A-16		カラー	1	
A-17	025070-00	スラストベアリング	1	51107
A-18		キー	1	7x7x30
A-19	201006-01	前輪フォーク	1	
A-20	091402-00	ワッシャー	2	M14
A-21	091403-00	Sワッシャー	2	M14
A-22	091401-00	ナット	2	M14
A-23		前輪タ.チ.ホ(ASCY)	2	↑ 30153400 717 20150100
A-24	201010-00	前輪シャフトセンターカバー	1	
A-25	201011-00	前輪シャフトサイドカバー	2	
A-26	201009-00	前輪シャフト	1	
A-27	201020-00	チェーンカバー	1	
A-28	090815-00	ボルト	2	M8x15
A-29	090803-00	Sワッシャー	3	M8
A-30	090802-00	ワッシャー	3	M8
A-31		グロメット	2	
A-32	090801-00	ナット	1	M8
A-33	201017-00	走行チェーンカバー右	1	
A-34	202133-00	マーカークゴム	2	
A-35	205091-00	マーカーク棒	2	

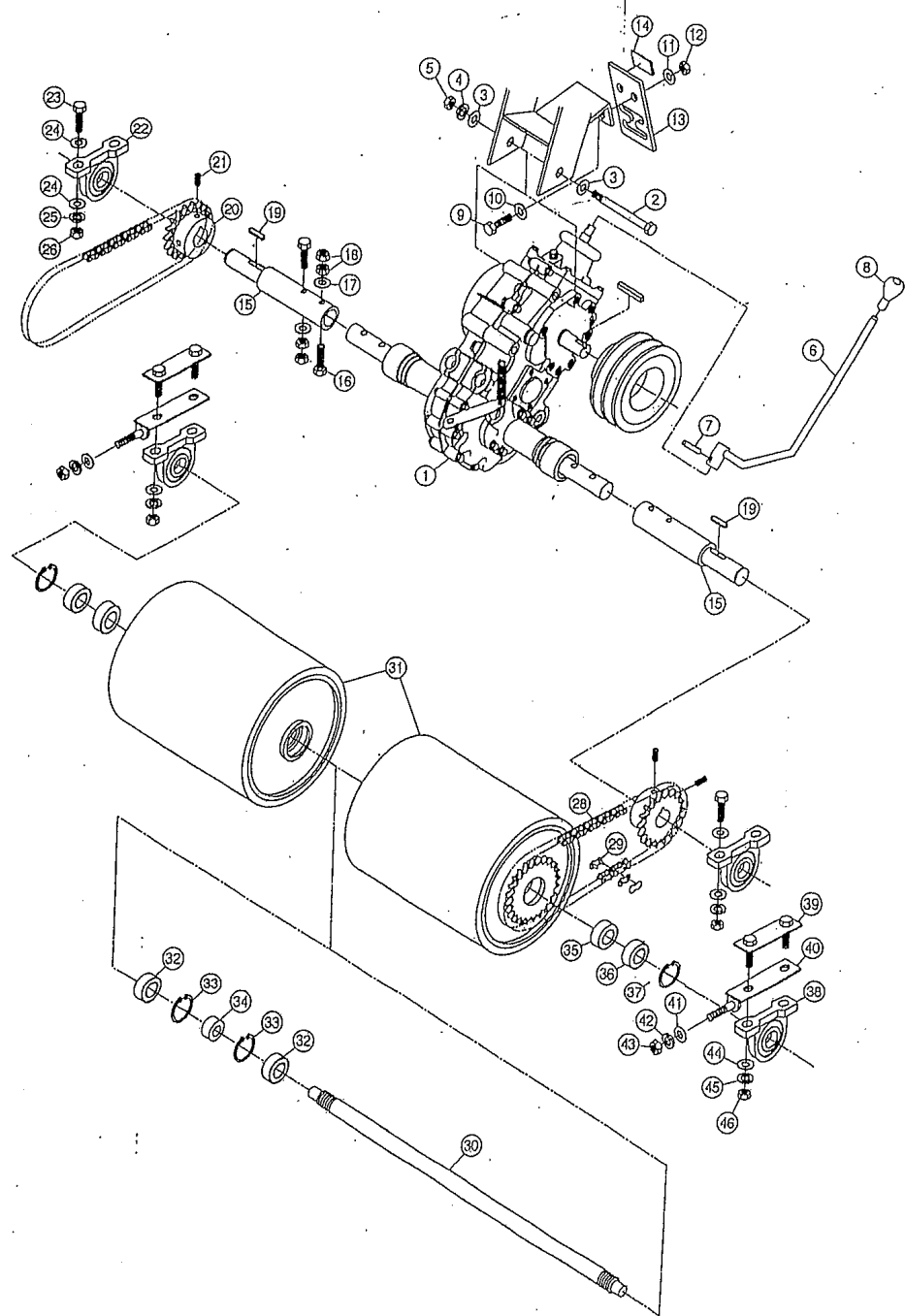






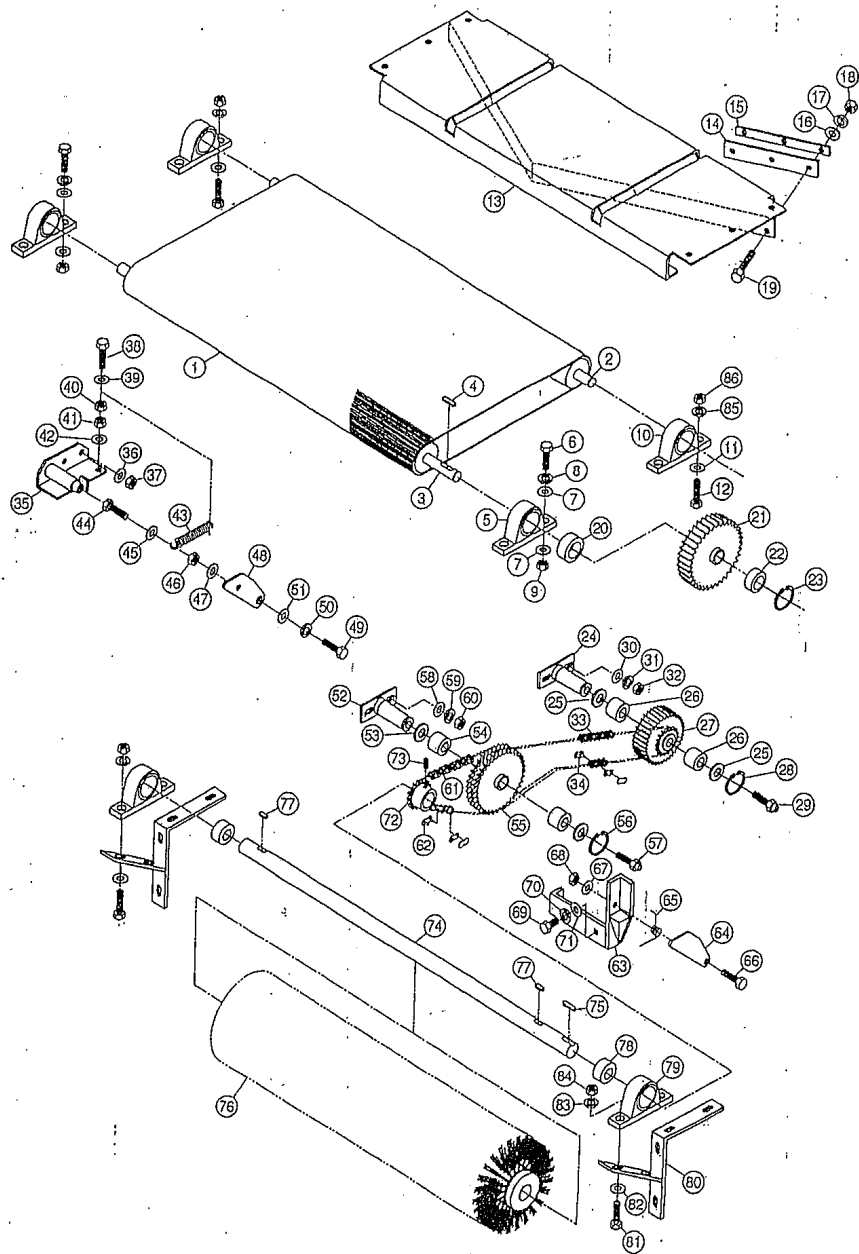
見出番号	コード	品名	数量	備考
B-1		エンジン	1	クボタGH250-6
B-2	091040-00	ボルト	4	M10X40
B-3	091002-00	ワッシャー	8	M10X40
B-4	091003-00	Sワッシャー	4	M10X40
B-5	091001-00	ナット	4	M10X40
B-6		大ワッシャー	1	M8用
B-7		キー	1	7x7x35両丸
B-8	205096-00	エンジンプーリー	1	
B-9	205092-01	ベルト押え(長)	1	
B-10	202094-00	ベルト押え(短)	3	
B-11	090820-00	ボルト	4	
B-12	090803-00	Sワッシャー	4	M8
B-13	090802-00	ワッシャー	4	M8
B-14	202104-00	変速機プーリー	1	
B-15	202117-00	減速プーリー	1	
B-16	010845-00	Vベルト	2	LB-43
B-17	010846-00	Vベルト	1	LB-42
B-18	090801-00	ナット	1	M8
B-19	090830-00	ボルト	1	M8X30
B-20	030105-00	ピロベアリング	1	UCP205
B-21	091002-00	ワッシャー	4	M10
B-22	091003-00	Sワッシャー	2	M10
B-23	091001-00	ナット	2	M10
B-24	091030-00	ボルト	2	M10X30
B-25		キー	1	5x5x40片丸
B-26	205088-00	減速ピニオンシャフト	1	
B-27		キー	1	7x7x24片丸
B-28	030105-00	ピロベアリング	1	UCP205
B-29	091002-00	ワッシャー	2	M10
B-30	091003-00	Sワッシャー	2	M10
B-31	091001-00	ナット	2	M10
B-32	202029-00	減速ピニオン	1	
B-33	202044-00	大ワッシャー	1	M10
B-34	091003-00	Sワッシャー	1	M10
B-35	091020-00	ボルト	1	M10X20



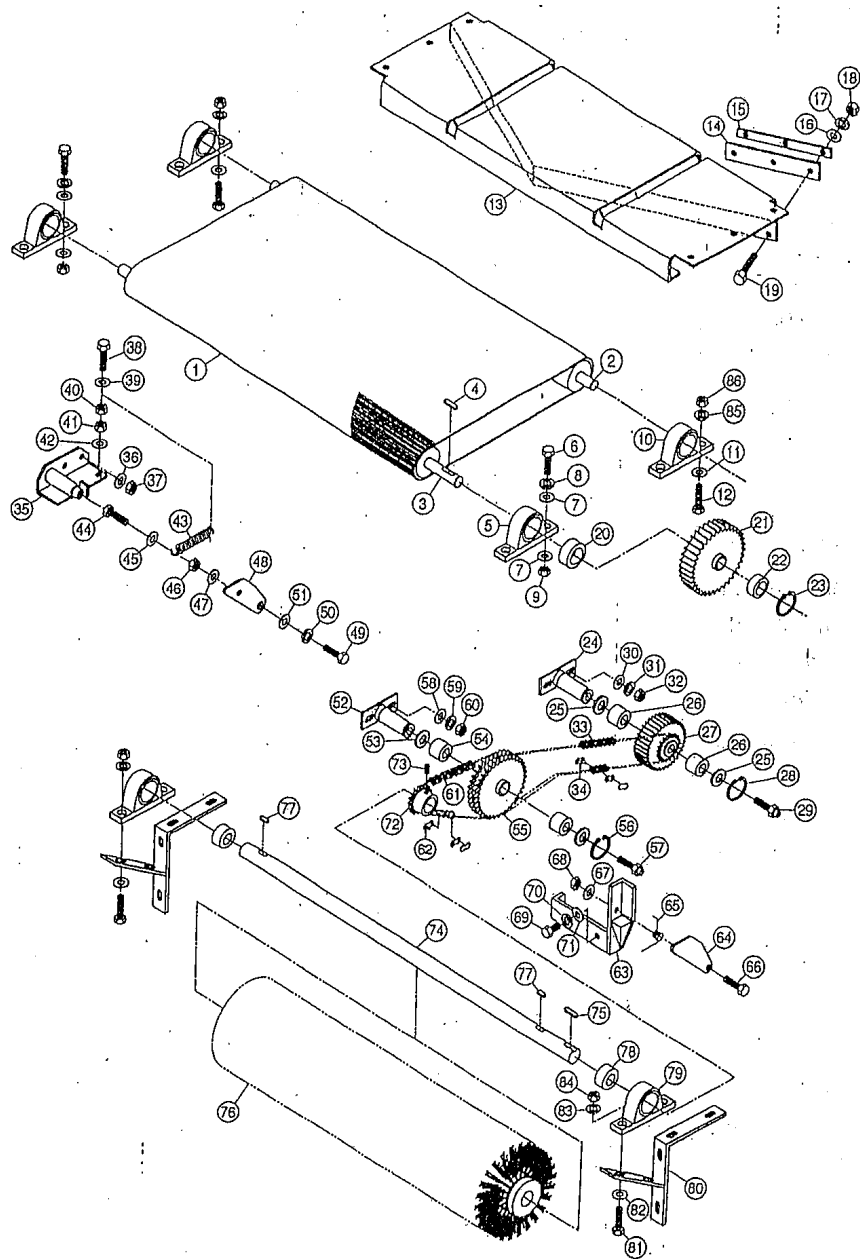


見出番号	コード	品名	数量	備考
C-1	202416-00	ミッション	1	H34
C-2	091040-01	ボルト	1	M10x140
C-3	091002-00	ワッシャー	2	M10x140
C-4	091003-00	Sワッシャー	1	M10x140
C-5	091001-00	ナット	1	M10x140
C-6	201016-02	チェンジレバー	1	
C-7		ロールピン	1	
C-8	202417-00	チェンジレバー握り	1	
C-9	090820-00	ボルト	2	M8x20
C-10	090802-00	ワッシャー	2	M8x20
C-11	090803-00	Sワッシャー	2	M8x20
C-12	090801-00	ナット	2	M8x20
C-13	205071-00	チェンジレバー案内板	1	
C-14	202115-00	チェンジマーク	1	
C-15	201012-00	駆動軸	2	
C-16	091270-00	ボルト	4	M12x70
C-17	091203-00	Sワッシャー	4	M12x70
C-18	091201-00	ナット	8	M12x70
C-19		キー	2	10x8x32片丸
C-20	202054-00	駆動スプロケット	2	
C-21	090810-90	ホロセット	4	M10x12
C-22	030106-00	ピロベアリング	2	UCP206
C-23	091445-00	ボルト	4	M14x45
C-24	091402-00	ワッシャー	8	M14x45
C-25	091403-00	Sワッシャー	4	M14x45
C-26	091401-00	ナット	4	M14x45
C-27				
C-28		駆動チェーン	2	60#57t
C-29		ジョイントリンク	2	60#
C-30	201004-00	後車軸	1	
C-31	201027-01	後車軸	2	
C-32	201005-00	カラー	1	
C-33	086080-00	スナップリング	2	R-62
C-34	022085-00	ベアリング	2	6307LL
C-35	021085-00	ベアリング	4	6007LL





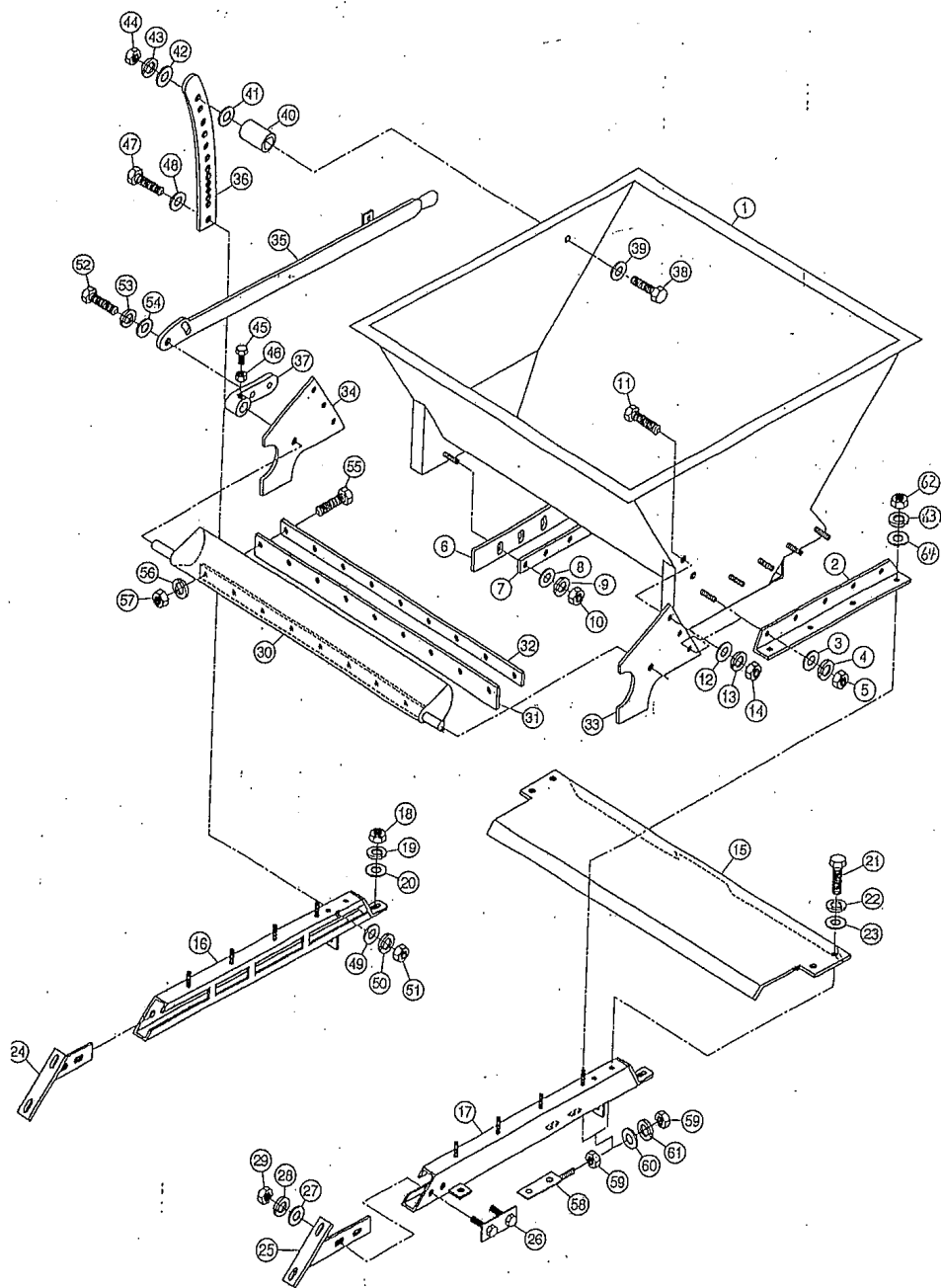
見出番号	コード	品名	数量	備考
D-1	205087-00	コンベアベルト	1	
D-2	205078-00	コンベア従動シャフト	1	
D-3	205077-00	コンベア駆動シャフト	1	
D-4		キー	1	5X5X25
D-5	030705-00	ピロベアリング	2	ASPP205
D-6	091030-00	ボルト	4	M10X30
D-7	091002-00	ワッシャー	8	M10
D-8	091003-00	Sワッシャー	4	M10
D-9	091001-00	ナット	4	M10
D-10	030705-00	ピロベアリング	2	ASPP205
D-11	091002-00	ワッシャー	8	M10
D-12	091030-00	ボルト	4	M10X30
D-13	202013-00	コンベア下板	1	
D-14	202093-00	砂かきゴム	2	
D-15	202014-00	ゴム押え	2	
D-16	090802-00	ワッシャー	6	M8
D-17	090803-00	Sワッシャー	6	M8
D-18	090801-00	ナット	6	M8
D-19	090830-00	ボルト	6	M8X30
D-20	202052-00	カラー	2	
D-21	202030-00	コンベアギア	1	
D-22		カラー	1	
D-23	085025-00	スナップリング	1	S-25
D-24	202059-00	減速ギヤシャフト	1	
D-25	202052-00	カラー	2	
D-26		ニードルベアリング	2	HK2216
D-27	202028-00	減速ギヤ	1	
D-28	085022-00	スナップリング	1	S-22
D-29		グリスニップル	1	1/8A
D-30	091002-00	ワッシャー	2	M10
D-31	091003-00	Sワッシャー	2	M10
D-32	091001-00	ナット	2	M10
D-33		チェーン	1	40#123L
D-34		ジョイントリジク	1	40#



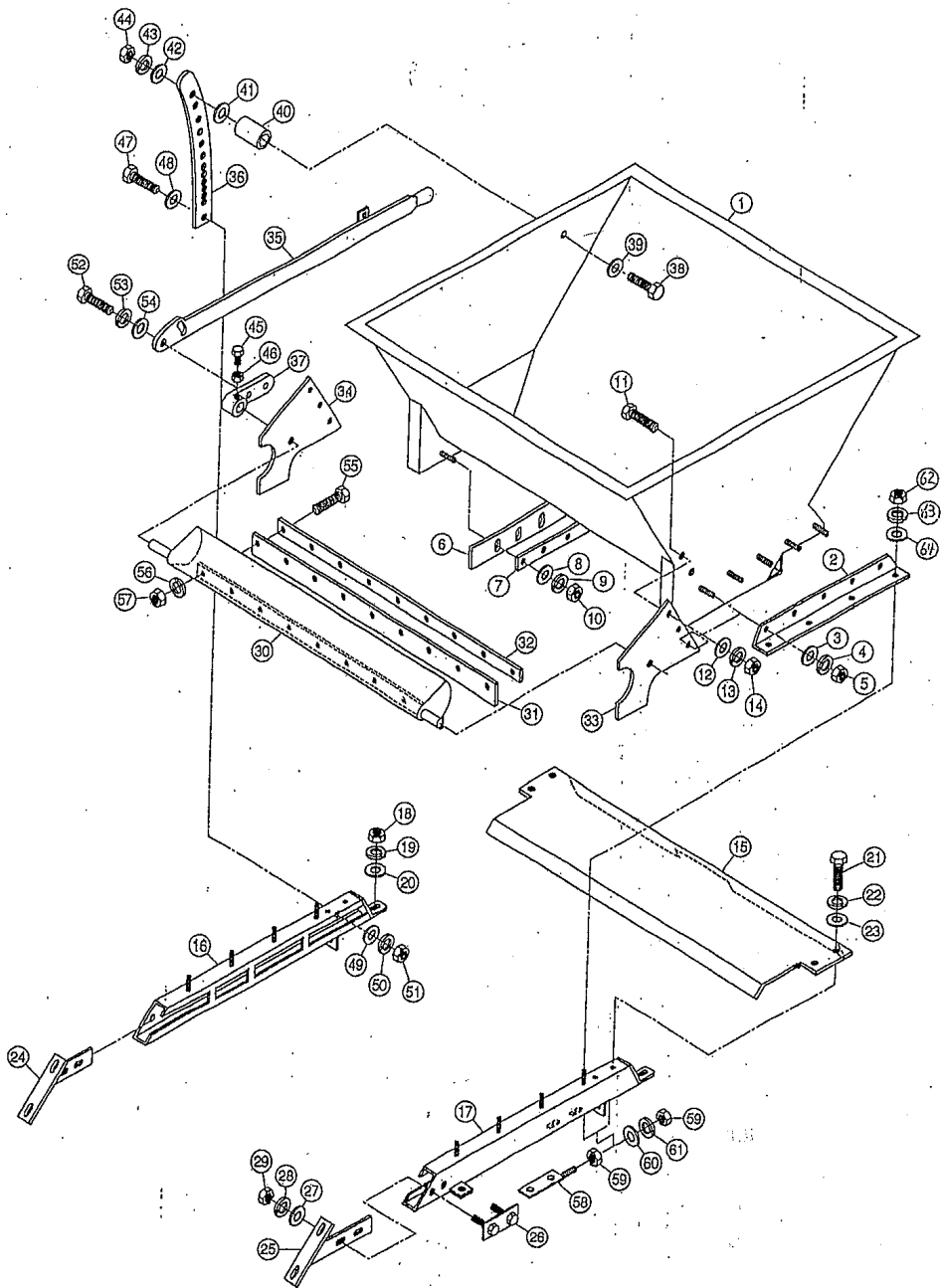
見出番	号コード	品名	数	量備考
D-35	202112-00	チェーンテンション台 (B)	1	
D-36	091003-00	Sワッシャー	2	M10
D-37	091001-00	ナット	2	M10
D-38	090850-00	ボルト	1	M8x50
D-39	090802-00	ワッシャー	1	M8
D-40	090801-03	Uナット	1	M8
D-41	090801-00	ナット	1	M8
D-42	090803-00	Sワッシャー	2	M8
D-43	202134-00	スプリング	1	
D-44	090840-00	ボルト	1	M8x40
D-45	090802-00	ワッシャー	1	M8
D-46	090801-00	ナット	1	M8
D-47	090803-00	Sワッシャー	1	M8
D-48	202077-00	チェーンテンションB	1	
D-49	090820-00	ボルト	1	M8x20
D-50	090803-00	Sワッシャー	1	M8
D-51	090802-00	ワッシャー	1	M8
D-52	202060-00	ピニオンギヤシャフト	1	
D-53	202050-00	カラー	2	
D-54		ニードルベアリング	2	HK1816
D-55	202031-00	ピニオンギヤ	1	
D-56	085018-00	スナップリング	1	S-18
D-57		グリスニップル	1	1/8A
D-58	091002-00	ワッシャー	2	M10
D-59	091003-00	Sワッシャー	2	M10
D-60	091001-00	ナット	2	M10
D-61		チェーン	1	40#67.0
D-62		ジョイントリンク	1	40#
D-63	202109-00	チェーンテンション 台 (A)	1	
D-64	202076-00	チェーンテンションA	1	
D-65	202110-00	チェーンテンションSP	1	
D-66	202111-00	チェーンテンション ボルト	1	



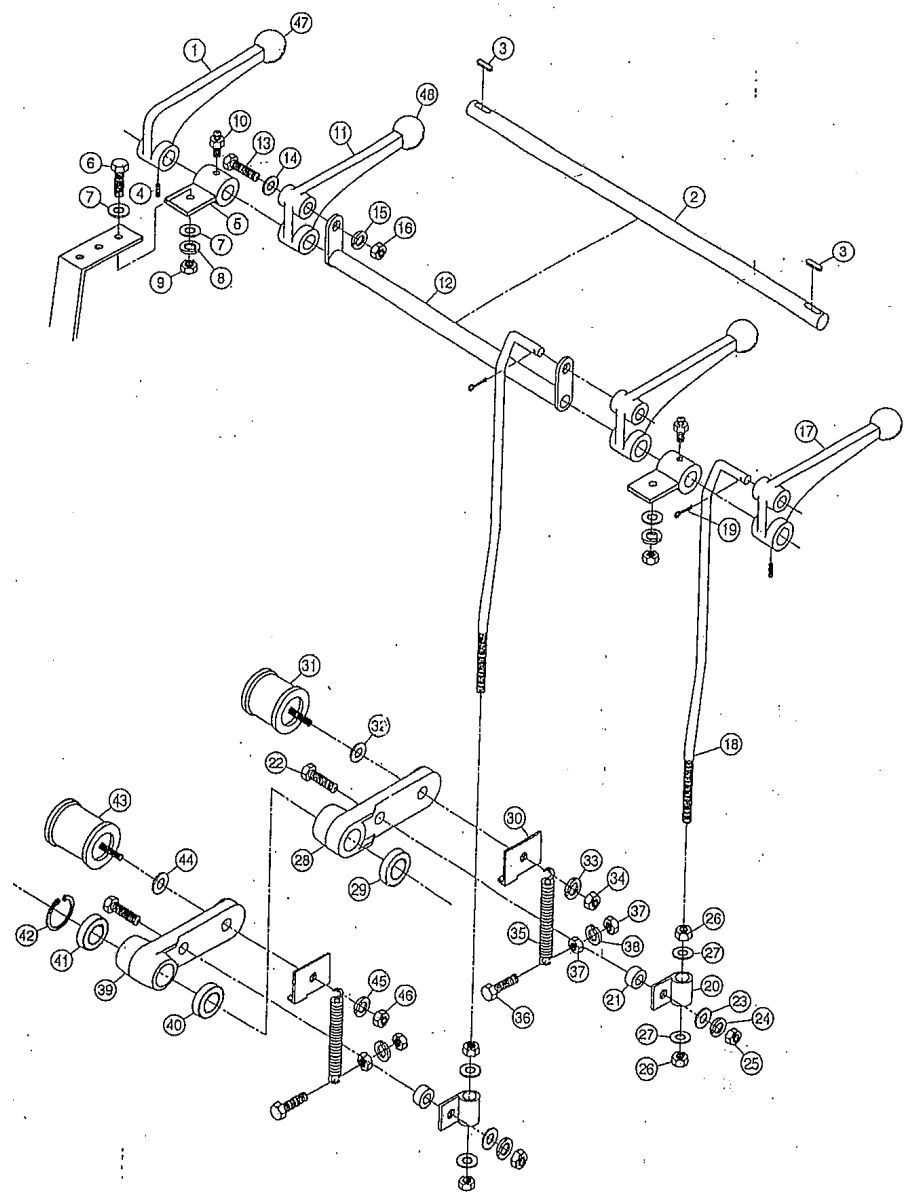




見出番号	コード	品名	数量	備考
E-1	202007-00	ホッパー	1	
E-2	202008-00	ホッパー取付金具	2	
E-3	090802-00	ワッシャー	8	M10
E-4	090803-00	Sワッシャー	8	M10
E-5	091001-04	袋ナット	8	M10
E-6	202137-00	ホッパー横ゴム板	2	
E-7	202085-00	ホッパー横ゴム板 押え板	2	
E-8	090802-00	ワッシャー	8	M8
E-9	090803-00	Sワッシャー	8	M8
E-10	090801-00	ナット	8	M8
E-11	091020-00	ボルト	4	M10x20
E-12	091002-00	ワッシャー	4	M10
E-13	091003-00	Sワッシャー	4	M10
E-14	091001-04	袋ナット	4	M10
E-15	202098-00	コンベアカバー	1	
E-16	202018-00	コンベア枠 (左)	1	
E-17	202019-00	コンベア枠 (右)	1	
E-18	091201-00	ナット	2	M12
E-19	091203-00	Sワッシャー	2	M12
E-20	091202-00	ワッシャー	2	M12
E-21	090815-00	ボルト	4	M8x15
E-22	090803-00	Sワッシャー	4	M8
E-23	090802-00	ワッシャー	4	M8
E-24	202090-00	ブラシ取付台 (左)	1	
E-25	202091-00	ブラシ取付台 (右)	1	
E-26	202132-00	取付元金具	2	
E-27	090802-00	ワッシャー	4	M10
E-28	090803-00	Sワッシャー	4	M10
E-29	090801-00	ナット	4	M10
E-30	202102-00	シャッター本体	1	
E-31	202136-00	シャッターゴム	1	
E-32	202103-00	シャッターゴム押え	1	
E-33	202082-00	シャッター取付板 (右)	1	
E-34	202081-00	シャッター取付板 (左)	1	



見出番号	コード	品名	数量	備考
E-35	202079-00	シャッターハンドル	1	
E-36	202074-00	シャッター目盛板	1	
E-37	202080-00	シャッター開閉アーム	1	
E-38	090875-00	ボルト	1	M8x75
E-39	090802-00	ワッシャー	1	M8
E-40	202058-00	カラー	1	
E-41	090802-00	ワッシャー	1	M8
E-42	090802-00	ワッシャー	1	M8
E-43	090803-00	Sワッシャー	1	M8
E-44	090801-00	ナット	1	M8
E-45	091025-00	ボルト	1	M10x25
E-46	091001-00	ナット	1	M10
E-47	090825-00	ボルト	1	M8x25
E-48	090802-00	ワッシャー	1	M8
E-49	090802-00	ワッシャー	1	M8
E-50	090803-00	Sワッシャー	1	M8
E-51	090801-00	ナット	1	M8
E-52	091025-00	ボルト	2	M10x25
E-53	091003-00	Sワッシャー	2	M10
E-54	091002-00	ワッシャー	2	M10
E-55	090820-00	ボルト	9	M8x20
E-56	090803-00	Sワッシャー	9	M8
E-57	090801-00	ナット	9	M8
E-58	202078-00	コンベア張り金具	2	
E-59	091001-00	ナット	4	M10
E-60	091002-00	ワッシャー	2	M10
E-61	091003-00	Sワッシャー	2	M10
E-62	091001-00	ナット	8	M10
E-63	091003-00	Sワッシャー	8	
E-64	091002-00	ワッシャー	8	



見出番号	コード	品名	数量	備考
F-1	202063-00	クラッチハンドルA	1	
F-2	202033-00	クラッチハンドル シャフト	1	
F-3		キー	2	5x5x18
F-4	090818-90	ホロセット	2	M8x18
F-5	202062-00	クラッチシャフト金具	2	
F-6	091035-00	ボルト	2	M10x35
F-7	091002-00	ワッシャー	4	M10
F-8	091003-00	Sワッシャー	2	M10
F-9	091001-00	ナット	2	M10
F-10		グリスニップル	2	1/8A
F-11	202065-00	クラッチハンドルC	2	
F-12	202089-00	クラッチ中間パイプ	1	
F-13	091040-00	ボルト	2	M10x40
F-14	091002-00	ワッシャー	2	M10
F-15	091003-00	Sワッシャー	2	M10
F-16	091001-00	ナット	2	M10
F-17	202064-00	クラッチハンドルB	1	
F-18	202066-00	クラッチロット	2	
F-19		割ピン	2	
F-20	202086-10	クラッチロット金具	2	
F-21	202086-20	クラッチロットカラー	2	
F-22	091030-00	ボルト	2	M10x30
F-23	091002-00	ワッシャー	2	M10
F-24	091003-00	Sワッシャー	2	M10
F-25	091001-00	ナット	2	M10
F-26	091001-00	ナット	4	M10
F-27	091002-00	ワッシャー	4	M10
F-28	202061-00	テンションアーム	1	
F-29	202045-00	カラー	1	
F-30	202042-00	スプリング掛板	2	
F-31		テンションプーリー	1	
F-32	091202-00	ワッシャー	1	M12
F-33	091203-00	Sワッシャー	1	M12
F-34	091201-00	ナット	1	M12





株式会社 共栄社

〒442-8530

愛知県豊川市美幸町1-26

TEL (0533) 84-1221 (代)

FAX (0533) 84-1220

URL <http://www.baroness.co.jp>